

2024 年 11 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社フライトソリューションズ
代表者の役職 代表取締役社長 片 山 圭 一 朗
氏 名
(コード番号:3753 東証スタンダード)
問 い 合 せ 先 代表取締役副社長 松 本 隆 男
I R ・ 広 報 室 長 金(こん) 浩 樹
電 話 番 号 03-3440-6100 (代)

フライト決済センター、非対面取引を開始 ～クレジット決済のオールインワンプラットフォーム完成～

株式会社フライトソリューションズ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一郎、以下当社)は、2022 年より運用を開始した自社クレジット決済センター(以下フライト決済センター)において非対面取引(e コマース取引)を開始することをお知らせします。これによりフライト決済センターは「対面決済」と「非対面決済」の両方に対応可能なオールインワンプラットフォームとして、登録型継続課金サービス(リカーリング)を展開し、キャッシュレス決済のシームレス化を実現してまいります。



【フライト決済センター/クレジット決済のオールインワンプラットフォーム】

近年、インターネットの普及に伴い e コマース取引やオンライン診断など非対面サービスの拡大とともにオンライン決済の需要が高まりをみせています。フライト決済センターはこの市場の需要に応えるため、非対面決済にもサービスを拡張し、キャッシュレス決済に必要な情報を事前に登録することで、クレジットカード不要で決済ができる登録型継続課金サービス(リカーリング)を開始します。

例えば、高齢化が進む日本において、今後の利用拡大が見込まれる在宅医療の現場でキャッシュレス決済を行う場合、従来であれば訪問先で利用できる専用決済端末が必要でしたが、登録型継続課金サービス（リカーリング）により、利用者が決済するクレジットカード情報を事前に登録することで、クレジットカードや専用の決済端末がなくとも支払いが可能になります。多くの訪問サービス員を抱えるサービス提供者は専用決済端末の準備コストを抑制でき、また利用者は急を要する診察でも事前に現金を用意する必要がないため、心理的な負担が軽減されます。

さらに今後は対面・非対面のハイブリッド決済サービスを展開する予定です。病院での入院時の初診料など初回決済時にクレジットカードの登録情報と診察券番号/会員番号等の個人情報を紐づけることで、2回目以降の決済はカード不要で自動課金が可能となる「持たない・待たない」決済サービスを提供します。繰り返し施設に訪問してサービスをうけるサブスクリプション料金体系のスポーツジムや学習塾の月謝の支払いや、入院費の定期的な精算、さらに支払い窓口で待ち時間を要する病院や歯科医院などの医療機関でもご利用いただけます。サービス提供者の決済処理業務を効率化するだけでなく、利用者の拘束時間を短縮することで顧客体験価値の向上に寄与します。

■2025 年 1 月より開始：非対面決済



在宅医療などの訪問先や
オンライン上でのサービスなど

得られる効果	
 利用者	▶ 現金の事前用意が不要 ▶ 移動時間や交通費が不要 ▶ 薬の処方も在宅で可能
 サービス提供者	▶ 専用端末が不要（投資コスト抑制） ▶ 決済に係る業務効率化 ▶ 未払いリスクの回避

■今後の展開：対面・非対面のハイブリッド決済



スポーツジムや学習塾などでの月々の支払いや
病院や歯科医院などの医療機関サービスなど

得られる効果	
 利用者	▶ 決済情報の登録の手間を削減 ▶ 精算機や会計窓口の待ち時間を回避 ▶ サービス利用後にそのまま帰宅
 サービス提供者	▶ 決済処理のコスト削減 ▶ 省人化実現 ▶ 未払いリスクの回避 ▶ 精算機などの設備投資が不要

今後も当社はフライト決済センターの機能を拡張し、高い自由度を持つサービスを提供することで、キャッシュレス決済利用者の利便性向上と国内での普及拡大に努めてまいります。